農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。）第19条第2項及び同法施行規則第12条第2号の規定に基づき、受付最終時点（令和2年2月19日）における
市川市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況を以下のとおり公表します。

【推薦・応募の状況】
（1）推薦による応募（個人又は法人・団体）

（原文のまま記載しています）

番号	被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦する者）							農業委員会の委員への推薦又は応募の状況	推薦理由
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	担当区域	氏名（又は名称）	（個人）			（法人・団体）				
					年月日	職名・役職等				性別	年齢	職業	代表者又は管理人の氏名	目的	①構成員の人数 ②構成員の資格		
1	平田　秀行	男	65	農業	昭和52年3月 昭和52年4月 平成26年3月 平成26年4月 平成28年3月から現在 平成29年8月から現在	中央大学法学部法律学科卒業 労働省東京労働基準局就職 厚生労働省退職 農業に従事 JAいちかわ野菜部会運営委員 市川市農地利用最適化推進委員	兼業 4,753㎡ 野菜	第6区域	二俣農家組合	—	—	—	桃井　功	農家組合の経済的、社会的地位の向上、発展に寄与すること。	①28人 ②組合員	推薦しない	非推薦人は、公務員退職後家業である農業に従事　都市農業の担い手として野菜栽培に情熱をかけて取り組んでいる。そして地元農家の役員としてまたJA市川の野菜部会運営委員としても活動している。 その上　都市近郊農業の諸課題にも意を用い取り組む姿勢は関係者から高い評価を得ていますので　農地利用最適化推進委員の適任者として認め推薦します。
2	大滝　與鷹	男	74	農業	昭和44年3月 昭和44年4月1日 平成18年3月31日 平成18年4月1日 平成23年7月 ～平成29年7月 平成29年8月8日 ～現在	千葉商科大学商学部卒業 千葉トヨペット株式会社就職 千葉トヨペット株式会社退職 店長（次長） 農業に従事 市川市農業委員会委員 市川市農地利用最適化推進委員	兼業 1,850㎡ ネギ、 小松菜 梅	第5区域	須和田農家組合	—	—	—	田中　義章	農家組合員の経済的・社会的地位の向上・発展に寄与すること。	①31人 ②組合員	推薦しない	農家組合員の集会に参加され、相談に応じ、農業者の高齢化に共なう農地の賃借の件、市民農園の手続き方法、農地隣接荒地の解決等、積極的に行動し指導してしていただける地域にとって貢献してくださる方と思い推薦いたします。
3	石井　玄徳	男	68	農業	昭和45年3月31日 昭和49年7月1日 平成24年3月31日 平成24年4月1日	福島県立田村高等学校卒業 船橋市役所　就職 船橋市役所　退職 農業に従事	自家消費 2,041㎡	第4区域	曽谷農家組合	—	—	—	鹿倉　和利	農家組合員の経済的・社会的地位の向上・発展に寄与すること。	①92人 ②組合員	推薦しない	元、農家の家なので、農業に精通している。 定年退職後、自ら曽谷の行事参加し、組合員から信頼されている。
4	久保田　章	男	66	農業	昭和49年3月 昭和47年4月から	千葉県立茂原農業高等学校 農業特別専攻科卒業 農業に従事	専業 31,680㎡ 梨	第1区域	大町農家組合	—	—	—	大町第3組合 森川　治	会員相互の親睦及び農業、地域社会の保治発展の為、研修、勉強を行う。	①83人 ②地域内に農地を有する者	推薦しない	家業である農業に従事して以来、梨の栽培に精力的に取り組んでおり、地域の農業や農地の状況にも精通しています。 また、農家組合員からの信頼も厚く、農地利用最適化推進委員として適任者であることから推薦します。
5	富田　憲一	男	52	農業	昭和63年3月10日 昭和63年4月1日 平成8年3月31日 平成8年4月1日から 平成31年4月1日から	東京工学院専門学校卒業 田中電機株式会社就職 田中電機株式会社退職 農業に従事 御門農家組合　組合長	兼業 自作地 15,034㎡ 借地 799㎡ 梨	第2区域	御門農家組合	—	—	—	富田　憲一	農家組合員の経済的・社会的地位の向上・発展に寄与すること。	①25人 ②組合員	推薦しない	就農して23年余り、梨栽培一筋に励んでいる。 周辺は宅地化が進む地域で、都市農業が抱える課題に直面しながら、安定した農業経営を行っている。 現在は、御門農家組合長として、持続可能な都市農業の実現に向け、地域でリーダーシップを発揮している。
6																	